

令和6年度

朝日町予算の重点・新規事業概要



富山県朝日町

令和6年度 予算規模

(1) 一般会計

90億9,322万7千円 (対前年度伸率 14.9%)
(平成元年度以降 過去3番目の規模)

(2) 特別会計

病院事業会計 46億6,779万1千円 (対前年度伸率 13.5%)

下水道事業会計 10億7,277万4千円 (対前年度伸率 皆増)

国民健康保険特別会計 12億8,467万 円 (対前年度伸率 4.0%)

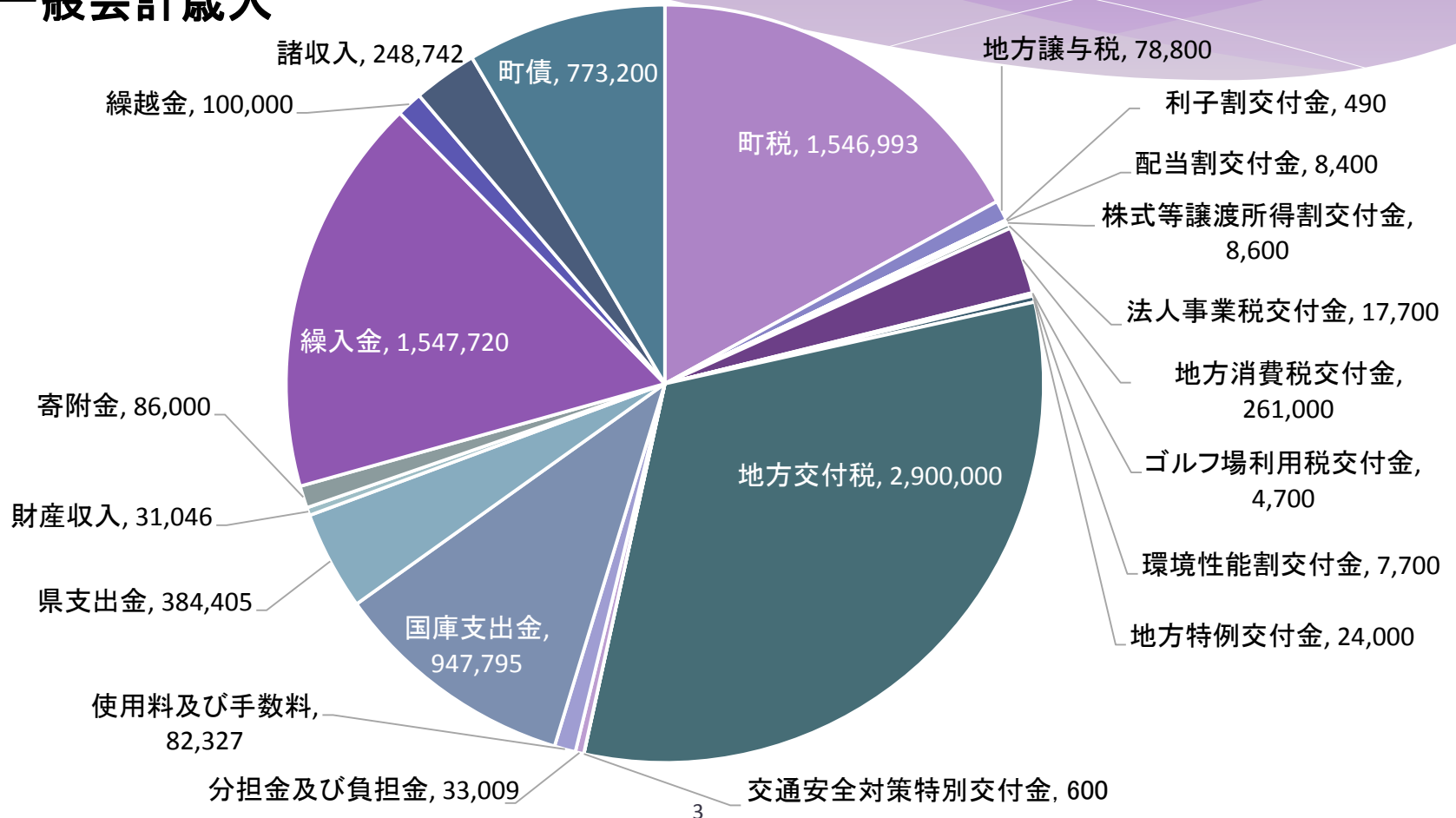
その他〔4〕特別会計 5億6,063万8千円 (対前年度伸率 3.4%)

小計 75億8,587万3千円 (対前年度伸率 16.9%)

合計(1)+(2) 166億7,910万 円 (対前年度伸率 15.8%)

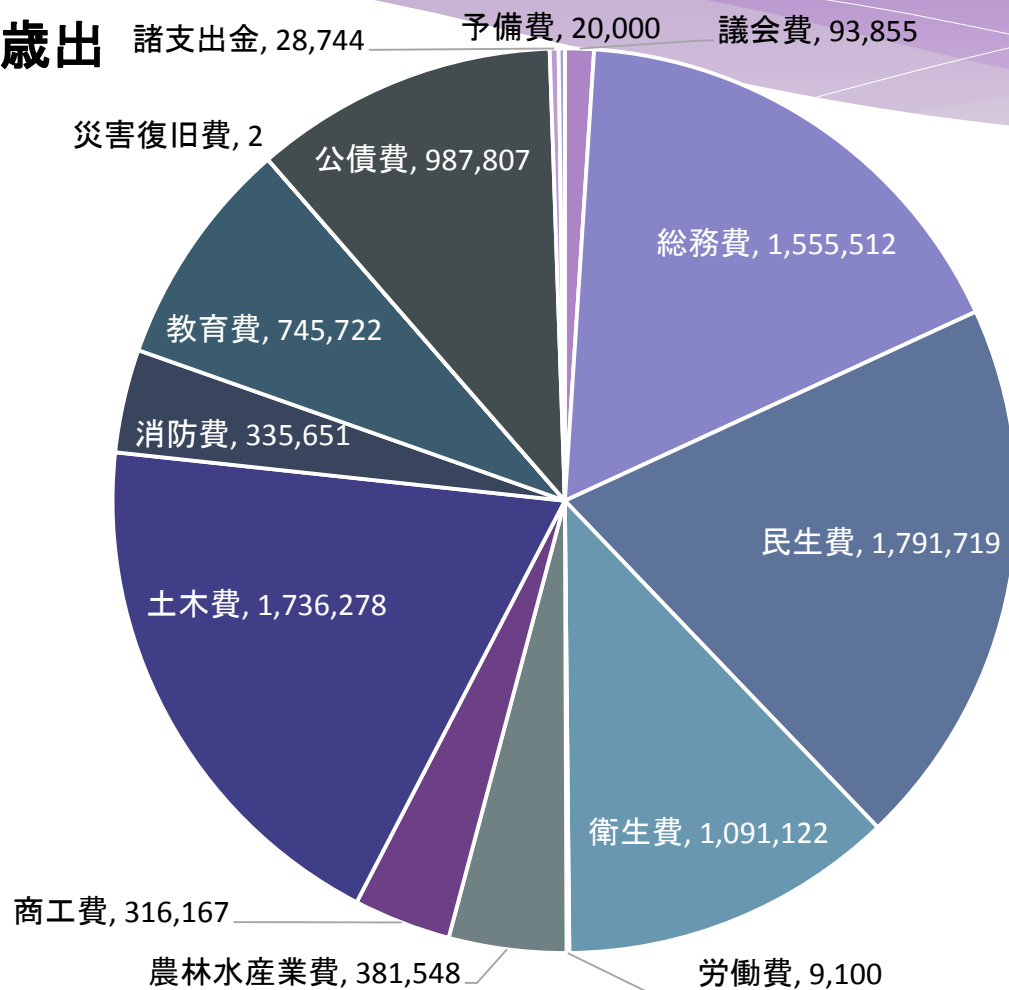
令和6年度 予算規模

一般会計歳入



令和6年度 予算規模

一般会計歳出



子育て・教育（町の「宝」を守り育てる）

* 子育て支援（既存事業）

保育料の軽減 【平成27年から現行制度で実施】
（軽減相当額／住民・子ども課試算）46,000千円

子育て世帯の経済負担を軽減するために、同一世帯における第2子の保育料を半額、第3子以降は無料。

住民・子ども課

子ども医療費助成 【平成28年から現行制度で実施】
28,100千円

子育て世帯の経済的な負担軽減を図り、より一層の子育て支援を推進するため、0才から高校生世代までの子どもの入院、通院に係る保険診療の自己負担分を全額助成。

乳幼児等医療費 住民・子ども課

おうちで子育て応援事業

【平成29年から現行制度で実施】

22,000千円

- ・助成対象児童：生後6月～満3歳の保育所未入所児童
- ・助成対象者：対象児童の保護者で一定の要件を満たす者
- ・支給額：生後6月～満2歳の誕生月⇒月額6万円
満2歳の誕生月の翌月～満3歳の誕生月
⇒月額3万円

子育て支援事業 住民・子ども課

体操服購入支援【平成24年から実施】

971千円

次年度に小学校へ入学する新1年生を対象に、体操服各1着（長袖上着、トレーニングパンツ、半袖シャツ、ハーフパンツ）の購入を支援。

教育振興費 教育委員会事務局

子育て・教育（町の「宝」を守り育てる）

* 子育て支援

（新規）放課後児童クラブ早朝・延長利用

189千円

子育て世帯のニーズを把握するため、放課後児童クラブの早朝・延長利用について試験的に運用を行う。

（利用料1回100円）

・早朝 午前7時～8時

・延長 午後6時～7時

児童健全育成事業 住民・子ども課

（新規）病児保育支援システム

688千円

病児保育室を利用する際、これまでの電話での予約確認方法から、病児保育システムを導入することで、オンラインで夜間でも空き状況の確認や申込みをすることができる。

病児・病後児保育事業 住民・子ども課

（新規）子育て短期支援事業

96千円

保護者の疾病その他の理由により家庭において子どもを養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設等において、一定期間、子どもを預かる。

委託先：県内2施設

子育て支援事業 住民・子ども課



子育て・教育 (町の「宝」を守り育てる)

* 子育て支援

(継続) 小中学校給食費全額補助(無償化)

37,609千円

子育て世帯(保護者)の経済的な負担の軽減を図り、子どもの育てやすい環境を整え、子育て世帯の定住促進を図るため、町単独事業として引き続き実施する。

給食費(小学校) 教育委員会事務局

給食費(中学校) 教育委員会事務局



* 学校教育

(継続) 保小中連携推進事業

340千円

「朝日町型保小中一貫教育」を開始しており、保育所、小学校、中学校の円滑な接続のため、保育士と教職員の連絡を密にするとともに、児童、生徒との交流を深め、朝日町の未来を担う子供の豊かな成長を目指す。

事務局費 教育委員会事務局

(継続) 探究的な学び等指導・研修事業

226千円

これまで学校現場で進められてきた一律一斉型の授業から「自ら考え、自ら学ぶ授業」を導入するため、知見と経験がある民間企業のノウハウを活用し、教職員のスキルアップを図るとともに、現場の授業に導入する。

教育研究事業 教育委員会事務局

子育て・教育（町の「宝」を守り育てる）

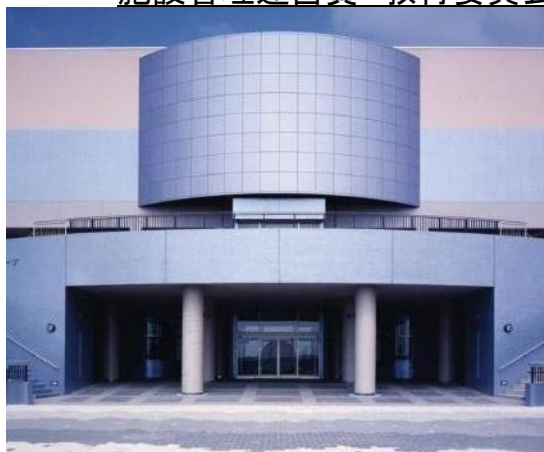
* スポーツ

（新規）施設予約システム

4, 658千円

利用予約が必要である朝日町文化体育センター内
体育施設などに予約システムを導入することにより、利
用者サービスの向上や職員業務相互の効率化を図
る。

施設管理運営費 教育委員会事務局



* 文化

（新規）朝日町埋蔵文化財保護活用施設 （まいぶんKAN）改修工事

93, 346千円

施設オープンから17年が経過した「まいぶんKAN」に
ついて、玄関回り、展示室、中庭、外壁改修及び雨漏り
対策等の改修を行い、施設機能の充実を図る。

施設管理運営費 教育委員会事務局



健康・福祉(いつまでも元気で笑顔を保つ)

* 健康

(継続)健康増進対策

26,491千円

各種健診や保健指導、健康相談等の実施により、疾病の早期発見・早期治療につなげ、住民の健康増進を図る。

健康診査費 他 保健センター

(継続)子宮頸がんワクチン予防接種

6,185千円

子宮頸がんワクチンの定期接種として、13~27歳になる女性のうち未接種者を対象に予防接種を実施。

感染症予防費 保健センター

* 福祉・介護

(継続)訪問入浴介護支援事業

353千円

訪問入浴介護サービスの利用を希望する要介護者が安定的にサービスを受けられるよう、新川地域介護保険組合管外の事業所に対して助成金を交付する。

要介護高齢者対策費 健康課

(継続)介護職員入職支援補助金

1,675千円

看護職または介護職の経験を有する者(実務経験2年以上)を新たに雇用した町内の介護サービス事業所に対し支援金等を支給する。

要介護高齢者対策費 健康課

健康・福祉 (いつまでも元気で笑顔を保つ)

* 福祉・介護

(継続)フレイル予防事業

280千円

高齢期のフレイル状態をチェックするプログラム「フレイルチェック」を活用した介護予防の取組みを実施する団体に補助金を交付することで、要介護になることの予防や生きがい・役割をもって生活できる地域づくりにつなげる。

地域包括ケア推進事業 健康課



* 医療

(継続)あさひ総合病院への

一般会計繰出金

585,715千円

安定的な病院運営の資金を確保するため繰出金を実施する。

病院費 あさひ総合病院

(継続)医療体制推進寄附講座

23,000千円

・富山大学附属病院と朝日町の間で寄附講座「朝日・地域医療支援学講座」を引き続き開設し、寄附講座教員(内科医師)2名があさひ総合病院に常駐することにより、診療体制の拡充を図る。

医療体制推進費 あさひ総合病院

産業振興(町の活力を生み出す)

* 農林水産業

(新規) 藻場回復事業

1,000千円

近年、ムラサキウニなどが増加して、海藻等の生息場である藻場が減少傾向にある。町内2漁協によりウニの生息調査、間引き活動などを実施し、藻場の回復を図る。

水産業振興費 農林水産課

(継続) 県営土地改良事業

63,075千円

老朽化した用排水路の更新、一部農地の大区画化を実施することで、農地の汎用化、集積化を促進し、担い手農業の安定化を図る。

農地振興費 農林水産課

高性能林業機械等整備助成事業

2,012千円

高性能林業機械を更新するため、新川森林組合管内(滑川市～朝日町)3市2町で負担金を計上。

林業振興事業 農林水産課

* 企業立地

(継続) 雇用創出奨励金

4,000千円

町における雇用の創出を奨励し、産業の振興を図るため、町民を雇用した事業所及び雇用された町民に対し「雇用創出奨励金」を交付する。

職業安定対策費 商工観光課

* 商工業

(継続) 商業等魅力アップ事業補助金

5,000千円

町内商店の魅力及び集客力の向上を図るために行う事業に対し、補助金(2分の1)を交付する。

・起業応援事業 【限度額】1,000千円

(中心市街地は2,000千円)

・店舗等魅力アップ事業 【限度額】1,000千円

商工業振興事業 商工観光課

観光・交流(地域の魅力を高める)

* 観光

(新規)らくち～の空調設備管理業務委託

30,888千円

オープンから23年が経過した朝日町環境ふれあい施設らくち～のは、設備機器の更新が課題となっており、契約期間15年の空調設備管理サービスを導入する。

らくち～の管理運営費 商工観光課



(継続)舟川桜並木周辺活性化事業

20,524千円

土日の車での来訪者に対して、サンリーナ・病院に臨時駐車場を設け、直行のシャトルバスを運行する。また、「春の四重奏」の景観創出支援として、地元農家や農事組合法人に対しチューリップ、菜の花の植栽や、舟川新桜並木保存会への通年での桜並木管理に対する支援を行う。

舟川桜並木周辺活性化事業 商工観光課



観光・交流(地域の魅力を高める)

* 交流

第41回全国ビーチボール競技大会
第31回翡翠カップビーチボール全国大会
学生ビーチボール交流大会

4,718千円

社会体育事業 教育委員会事務局



富山・岐阜・長野三県

遭難防止対策連絡協議会

332千円

富山・岐阜・長野の三県にまたがる北アルプスにおいて、山岳遭難事故防止に携わる関係者が相互協力と連携強化を図るとともに、安全な登山の確保をめざし、事例報告や意見交換を行う。

自然・公園管理費 農林水産課

(新規)日本の森・滝・渚全国協議会総会

300千円

全国の協議会会員相互の繋がりを深めるとともに、百選地や観光地の知名度向上の機会として、まちづくりの参考になる有効な取組みを行う。

水産業振興費 農林水産課

定住(町の良さを理解し愛される風土をつくる)

* 移住・定住

(継続)快適住まいリフォーム補助金

7,000千円

脱炭素社会の実現に向けて、環境に配慮した住まいへの転換を図る。

- ・町内業者が施工する30万円以上のリフォームの場合 補助率20%(限度額10万円)
- ・30万円以上のエコリフォームが含まれる場合は、限度額が20万円

住宅リフォーム支援事業 建設課

(継続)住宅取得促進補助金

28,350千円

若年層の住宅取得と良質な宅地分譲を支援する。

- ・若年層加算(250千円)、子育て加算(250千円/人)、新婚加算(500千円)
- ・通常、土地取得費の10%(上限500千円)の補助に加え、泊駅南分譲地にあつては定額750千円を追加補助。

定住サポート事業 建設課

(新規)朝日町結婚新生活支援事業

300千円

婚姻を機に転入した世帯に対し、町内の新居への引っ越し費用を補助することで、若い世代の生活環境づくりを支援し、町内への定住促進を図る。

移住定住推進事業 住民・子ども課

(継続)地域おこし協力隊・地域活性化起業人

86,301千円

「地域おこし協力隊」「地域活性化起業人」制度の活用により朝日町における課題解決や町の活性化につなげる。

- 地域おこし協力隊 14名(継続8名、新規6名)
- 地域活性化起業人 1名

地域おこし協力隊・活性化起業人事業 住民・子ども課

安心・安全(町民のくらし・生命を守る)

* 防災

(拡充)防災関連事業

8,668千円

「自助」「共助」「公助」の観点から地域防災力の強化育成を図る。

- ・町総合防災訓練(県総合防災訓練と合同実施)
- ・地域防災力向上事業
- ・実践型防災訓練支援事業
- ・防災行政無線連携(メール・アプリ等)
- ・防災対策資機材等整備事業

安全安心なまちづくり事業 総務政策課

* 消防・救急

消防ポンプ自動車整備

19,076千円

災害時における消火活動に万全を期すため、消防団における消防ポンプ自動車の更新を行う。

消防車購入費 消防署

* 防犯・交通安全

(継続)高齢者運転免許証

自主返納支援事業

1,350千円

高齢者への安全対策の一つとして、高齢者運転免許証自主返納支援事業を行う。

公共交通対策事業 商工観光課

* 有害鳥獣

(継続)耐雪型侵入防止柵整備事業

10,000千円

鳥獣からの被害防止効果を高めるため、耐雪型侵入防止柵の設置、維持管理などの防御面に引き続き取り組む。

有害鳥獣対策事業 農林水産課

生活基盤(心地よい暮らしを支える)

* 都市計画

(継続) 泊駅南土地区画整理事業

89,750千円

あいの風とやま鉄道から国道8号までの周辺における耕作放棄地の解消や土地の利活用を図るため、組合施行による泊駅南土地区画整理事業を支援する。

都市計画事業 建設課

(新規) 泊駅南公園整備

554,000千円

泊駅南公園整備構想において「子どもたちが安心して遊べる公園の創出」を整備方針とした公園整備を行う。

都市計画事業 建設課

(新規) 五差路周辺複合施設横駐車場整備

10,000千円

五叉路CrossFiveを中心とした朝日町市街地における賑わいづくりを実現するため、駐車場の整備を行う。

都市計画事業 建設課

(新規) 都市計画道路南北連絡線基本設計

40,000千円

泊駅の南北をつなぐ都市計画道路の整備と駅舎のバリアフリー化を図るため、現在、関係者と事業化に向けた協議を進めており、6年度に基本設計を行う。

都市計画事業 建設課

生活基盤(心地よい暮らしを支える)

* 道路・交通

(継続)住民参加型移動サービス運行事業
(ノッカルあさひまち)

4, 835千円

その他の公共交通として

(継続)あさひまちバス運行事業 43, 203千円

(継続)黒部宇奈月温泉駅連絡バス 16, 688千円

住民参加型移動サービス運行事業ほか 商工観光課



* 環境衛生

(新規)公共施設等太陽光発電設備導入
可能性調査

11, 000千円

公共施設への太陽光発電設備の導入を視野に、発電量調査や日射量調査、屋根土地形状等の把握するため実現可能性調査を行う。

再生可能エネルギー推進事業 みんなで未来！課

(新規)電気自動車導入

3, 675千円

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、環境性能に優れたクリーンエネルギー自動車の導入を図る。

一般管理費 総務政策課

生活基盤(心地よい暮らしを支える)

* 情報共有、町民参加

(新規)デジタルサービス運営事業

13,034千円

デジタル田園都市国家構想交付金を活用し運用している「LoCoPi あさひまち」「みんななび」「もちもたネット」などの事業展開により、デジタルサービスによる町の活性化を目指す。

DX推進事業 みんなで未来！課

(新規)町制施行70周年記念事業

18,307千円

令和6年8月1日に町制施行70周年を迎えることから、町民全体で祝い、これからの未来に目を向けた記念事業を展開する。

・記念式典 ・冠事業 ・特別事業 など

町制施行70周年記念事業 総務政策課

* 行財政運営、広域行政

(新規)総合計画・人口ビジョン策定業務

7,073千円

現在の第5次朝日町総合計画が令和7年度で終了することから、第6次総合計画を策定するもの。

また、朝日町人口ビジョンについても改めて策定し、第6次総合計画の基礎資料とする。

企画費 みんなで未来！課

(新規)富山県共同利用型クラウド サービス標準化事業

155,656千円

国が示す移行期間(~令和7年度)までに、町では、20業務の基幹系システムを富山県共同利用型クラウドサービス標準準拠システムへ移行する計画としている。

OA化推進費 総務政策課